

2018.10.09 原田作成

第34回水郷水都全国会議・霞ヶ浦大会 第4回実行委員会 議事録案

日時：2018年10月8日(月)14:00-16:05

場所：奥井薬局図書室

出席者：荒井 一美、菊地 章雄、原田 泰、奥井 登美子、森 保文、額賀 勝男、濱田 篤信、栗又 衛、石田幸彦

(1) 前回議事録の確認

第3回実行委員会議事録(2018.09.09)を確認した。

(報告事項)

(2) 前回以降の経過

前回第3回実行委員会から今回第4回実行委員会までの主な経過が報告された。

9月	
9(日)	第3回実行委員会
16(日)	開催要領郵送66(宛先不明など5), メール43(不達15)
25(火)	大会資料集編集開始
30(日)	マスコミ郵送9
10月	
1(月)	17WLCワークショップ備品申請(4,180円税別)
4(木)	見学会, 助成決定(97,500円)
7(日)	大会資料集原稿完成、印刷発注(200部, 46,130円)(10/12到着予定)
8(月)	第4回実行委員会

後援依頼は行わなかった。

マスコミ連絡は9社。

(3) 参加申込状況(10月8日現在)

オンライン 18名	米村輝子, 浅野敏久, 荒井一美, 菊地章雄, 森保文 原田 泰, 奥井登美子, 修東玉, 舟木憲徳, 前田恭伸, 梁錦秀, 白瀧敏弘, 山中真弓, 保母武彦, 竹下幹夫, 梶原健嗣, 植本眞司, 麓直仁
メール(XLSX) 2名	宮本一美, 磯ちず子
用紙 6名	柏村, 栗又, 後藤安子, 長野真理子, 西谷篤彦, 西谷洋子

このほか、浜田篤信, 野口修, 額賀勝男, 石田幸彦, 田中秀子の参加が確認された。矢間秀次郎も参加するだろう。これらを入れると, 見学会23, 懇親会24, 全体会30名となる。

(4) 大会資料集

10月7日に原稿完成, プリントパックに印刷発注した。修正があり8日に再発注。12日に原田宅に配送される予定である。目次は以下の通り。

[1] 大会開催要領	
(1) 大会プログラム	
(2) 開催趣旨	
(3) 実施要領	
[2] 各地からの報告	
(1) 霞ヶ浦からの報告: 第29回霞ヶ浦大会を越えて	浜田篤信
(2) 第32回越前おおの大会(2016年)その後	米村輝子

(3) 第33回朝倉・久留米大会(2018年)その後	田中秀子
(4) 防潮堤による中田島砂丘の消滅	前田恭伸
(5) 横浜縦断カヌーフェスティバル	宮本一美
(6) 7月豪雨(広島)の報告	浅野敏久
(7) 徳島より	田渕直樹
[3] 水郷水都全国会議34年の活動の成果とこれからの方向性	
(1) 水郷水都全国会議の34年	浅野敏久
(2) 水郷水都全国会議34年の成果と今後への課題	保母武彦
(3) 地域から見た課題	荒井一美
(4) 水郷水都全国会議の軌跡～山・川・海・人の絆	矢間秀次郎
(5) 水郷水都全国会議の組織と財政の問題	原田 泰
[4] 水郷水都全国会議総会資料	
(1) 活動報告	
(2) 活動計画	
(3) 第32回越前おおの大会開催報告	
(4) 第33回水郷水都全国会議 in 朝倉・久留米大会報告	
(5) 全国会議について	
(1) 水郷水都全国会議の紹介	
(2) これまでの開催地とテーマ	
(3) 全国実行委員名簿	
(4) 水郷水都全国会議会則	
[5] 参考資料	
(1) 第17回世界湖沼会議ワークショップ(10月16日)	
(2) 霞ヶ浦大会実行委員名簿	
(3) 全国会議の紹介	

(検討事項)

(5) 見学会

- ・コース かすみがうら市歴史博物館で、歩崎観音の展望台での見学を追加する。
- ・参加者が少なければマイクロバス1台にするかもしれない。
- ・配付資料は準備中である。
- ・助成申請：10月4日に平成30年度市民活動支援事業補助金(97,500円)が決定した。配付資料などに「茨城県森林湖沼環境税活用事業」を記載する。

(6) 懇親会

10月8日に最終打合せを行う。

(7) 全国実行委員会

10月13日(土)20:00からホテルマロウド筑波で開催する。

(8) ホテルマロウド筑波の宿泊予定者

4名(荒井, 菊地, 竹下, 石田)を予約する。

(9) 役割分担等

①見学会

- ・実行委員は12:00集合。
- ・全体管理は菊地が行う。
- ・土浦駅改札口での道案内は当日実行委員で分担する。
- ・救急箱を奥井, 菊地で用意する。

②懇親会

受付(名簿確認, 当日参加費徴収):原田, 菊地。

③大会

9:00 生涯学習センターの開館。

- ・土浦駅での案内(担当未定)
- ・会場準備

菊地の指示で行う。(会場タイトル幕の設置。受付机。ポスター展示(田淵, 奥井(10/13のもの)). 配布物用机。マイク, PC(荒井のもの), プロジェクター(会場で借りる)。

- ・受付:菊地の指示で行う。アルバイト1名(萩谷)
- ・受付名簿, 領収書, 名札は原田が用意する。名札ホルダーは荒井が用意する。

(11) 大会宣言

浜田が作成した大会宣言案, 特別決議1「辺野古埋立, 諫早湾締切および霞ヶ浦導水事業の中止を求める決議案」, 特別決議2「原子力発電からの撤退を求める決議案」をもとに協議を行った結果, 大会宣言と霞ヶ浦導水事業中止の特別決議の2つに絞ることにした。

大会宣言は浜田案をもとに原田が作成, 特別決議案は浜田が作成してMLで全国実行委員に提案し意見を求める。

(12) サテライトつちうらでのポスター展示

奥井より, 10月13日のサテライトつちうらで土浦の自然を守る会のポスター展示の中で水郷水都全国会議の紹介を行うことが提案され, 了承した。

(13) 次のスケジュール

次回第5回実行委員会は11月10日(土)14:00～ 奥井薬局で開催する。

(以上)